

平成28年度 事業報告

(一財) 柏戸記念財団

1 営業の状況

平成28年度は前期と比較して増収増益となりました。特に保健予防活動収益と医療相談収益が好調に推移し前年度の減少を回復することができました。

来期も引き続き売上、営業利益共に堅調に増加するものと予想しています。

(表1) 部門別の営業の状況

単位 千円

部門別	売上高			営業利益		
	平成27年度	平成28年度 (当期)	前期比	平成27年度	平成28年度 (当期)	前期比
小倉台クリニック	85,611	85,720	109	-10,029	-8,970	1,059
長洲クリニック	428,501	437,539	9,038	-15,942	4,773	20,716
ポートクリニック	895,113	911,531	16,418	112,832	102,746	-10,086
本部				-41,132	-40,368	764
計	1,409,225	1,434,790	25,565	45,728	58,181	12,453

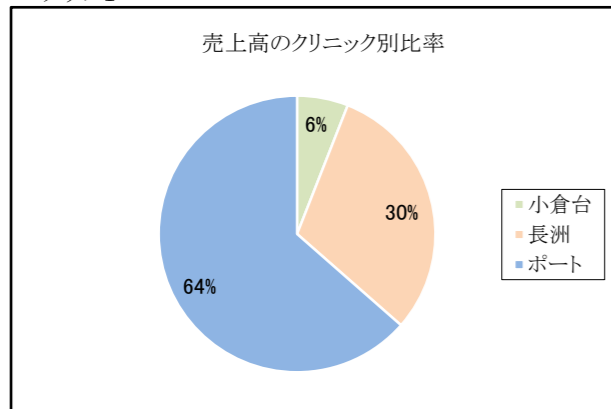
(注) 本部：総務・経理等の共通管理部門

(表2) 収益別の営業の状況

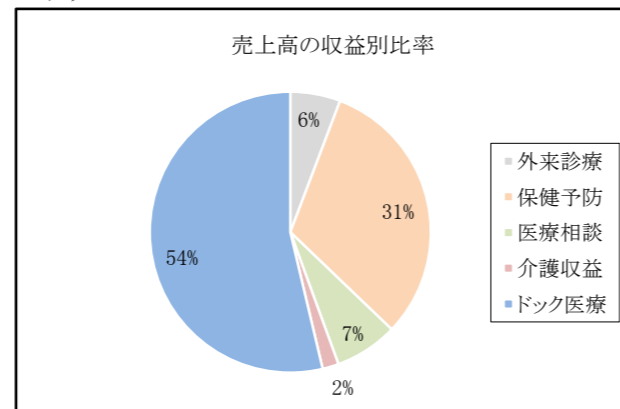
単位 千円

収益別	売上高		
	平成27年度	平成28年度 (当期)	前期比
外来診療収益	82,859	82,706	-153
保健予防活動収益	441,770	450,382	8,612
医療相談収益	89,527	104,217	14,690
介護収益	28,088	26,728	-1,360
ドック医療相談収益	766,349	770,296	3,947
その他	1,124	1,236	112
保険等調整	-492	-775	-283
計	1,409,225	1,434,790	25,565

グラフ1



グラフ2



2 業績の推移

売上高は昨年度の減少から回復して25百万円増加し1,434百万円を計上することができました。また営業利益も昨年度までの減少傾向から増加に転じ58百万円となり10期連続黒字となりました。

ポートクリニックへの設備投資後11年経過し新たな投資、修繕費の増加等も予想されますが、管理体制を強化して黒字を続けていきたいと思ひます。

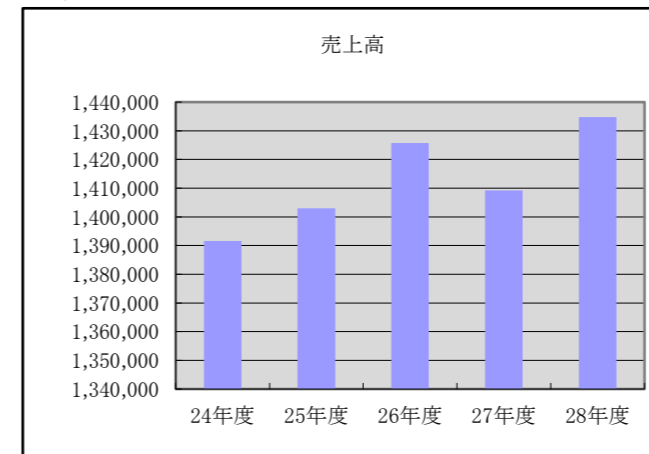
(表3) 業績推移表

単位 千円

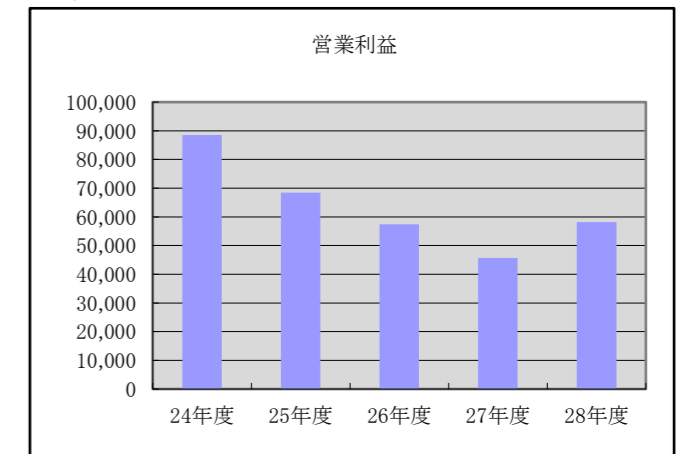
区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (当期)
	売上高	1,391,623	1,403,020	1,425,765	1,409,225
営業利益	88,516	68,401	57,422	45,728	58,181
経常利益	76,461	58,523	55,300	41,292	58,214
総資産	952,836	944,511	963,703	947,524	942,645

(注) 平成17年度にポートサイドタワー27階に人間ドック施設を開設

グラフ3



グラフ4



3 患者数等の状況

(表4) 患者数明細

単位 人

部門別	平成27年度	平成28年度 (当期)	前期比
	小倉		
外来患者	12,059	12,186	127
デイサービス	2,895	2,764	-131
長洲			
出張健診	66,220	63,864	-2,356
来所健診	4,523	4,604	81
ポート			
外来患者	3,898	3,706	-192
ドック	11,379	11,413	34
健康診断	6,767	6,686	-81
協会健保	3,890	4,109	219
生活習慣	6,226	6,088	-138